事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

令和4年度

遊学館「つ・な・ぐー」

						近字貼 つ・な・くー]
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適 切であるか	0			人数に合わせたスペースを取って います。活動に合わせて、公園等の
体制整備	2	職員の配置数は適切であるか	0			広いスペースを利用しています。 職員体制について、分かりやすく 提示していきたいと思います。
業務改善業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標 設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	0			業務全般の取り組み方や時間の確 保等、改善に努めていきます。
	4	保護者等に向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意見等を把握 し、業務改善につなげているか		0		保護者の方とのお話の中から、意 見やニーズを把握する努力を心掛 けていきます。
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームペ ージ等で公開しているか	0			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改 善につなげているか			0	第三者による外部評価の予定はありませんが、来所した方からの客観的な意見を取り入れ、必要に応じて見直していきたいと思います。
	7	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確 保しているか	0			リモート研修等に積極的に参加 し、得た知識を支援に活かしてい きます。
適切な支援の提供	8	アセスメントを適切に行い、子ども保護者のニー ズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイ サービス計画を作成しているか		0		保護者の方との話を通してニーズ を確認し、子ども一人ひとりに合 わせた支援の方向性を考えていき ます。
	9	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		0		検査結果を通じて発達を確認して いますが、行動観察と共に考えて いけるよう努力していきます。
	10	活動プログラムの立案をチームで行っているか	0			
	11)	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	0			子ども達のニーズを確認しなが ら、プログラムの幅を広げ、固定化 しない様に工夫していきます。
	12	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細かに設定して支援しているか		0		保護者の方と連携を図りながら、 長期・休日に応じた課題を設定し ていきたいと思います。

		子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適				職員間で情報共有を行い、子ども
	13	宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作	0			に合わせて、個別・手段活動を組み
		成しているか				合わせていきます。
		支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、そ				必ず打ち合わせと振り返りを行っ
		の日に行われる支援の内容や役割分担について				ていますが、より具体的に話をし
	14	確認しているか		0		療育に向かえるような話を心掛け
						ていきます。
	(15)	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、				上記と同じです。
		その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた		0		
		点等を共有しているか				
	16	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹				職員間で情報共有を通して、子ど
		底し、支援の検証・改善につなげているか		0		もの発達を押さえ、正しい記録を
						取る様に意識していきます。
	(17)	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサー		0		定期的に行うように計画をしてい
		ビス計画の見直しの必要性を判断しているか				きます。
	(18)	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わ		0		定期的に意見交換していきなが
	•••	せて支援を行っているか				ら、支援内容を検討していきます。
		障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に				今後も必要に応じて、積極的に参
	19	その子どもの状況に精通した最もふさわしい者	0			加していきたいです。
		が参画しているか				
HH.		学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、				直接または保護者の方を通しての
第 係	20	子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時		0		連絡が中心ですが、学校での様子
機関		の対応、トラブル発生時の連絡) を適切に行って				など、もっと情報共有をしていき
関係機関や保		いるか				たいと思います。
港	21)	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こど	_			
者と		も園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と	0			
の連		相互理解に努めているか				
携盟	22	児童発達支援センターや発達障害者支援センタ				
係機		ー等の専門機関と連携し、助言や研修を受けてい	0			
関		るか (地域白土土坂) 切送入笠、穂板的に名加してい				
や保	23	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0			
護者との連携関係機関や保護者との		るが 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ど				子ども達の様子、発達、支援につい
ا ك	24)	「日頃から」ともの状化を保設者と伝えらい、」と もの発達状況や課題について共通理解をもって				て共通理解が出来るように、保護
連携		いるか		0		者の方との話を増やしていきま
携		V- 3 7				す。
	25)	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に				^。 家庭での関わり方について、具体
		対してペアレント・トレーニング等の支援を行っ		0		的に伝えられように心がけていき
		ているか				たいと思います。
· 保 · 護	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁		_		丁寧な説明を心掛けていけるよ
		寧な説明を行っているか		0		う、意識していきます。
				<u> </u>	<u> </u>	2 3 7 0

	27	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適 切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		0	保護者の方の思いをくみ取り、具体的なお話をしていけるように心がけていきたいと思います。
保護者への説明責任等	28	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、 苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		0	体制の整備は整っているので、保 護者の方に丁寧に伝えていきま す。職員が状況を把握すると共に、 早急に対応します。
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、 連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発 信しているか	0		ホームページと共に、Line を活用 した情報発信、内容の充実化を図 りたいと思います。
	30	個人情報に十分注意しているか	0		
	31)	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		0	子ども達や保護者の方の思いを確認出来るように配慮していきたいと思います。
	32	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開 かれた事業運営を図っているか	0		コロナ禍で制限はありますが、可 能な限り取り組んでいきたいと思 います。
	33	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症 対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知し ているか		0	Line の活用など、周知の仕方を考えていきたいと思います。
	34)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その 他必要な訓練を行っているか	0		訓練の実施を、引き続き Line やホームページで周知していきます。
非常	35)	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する よう等、適切な対応をしているか	0		
非常時の対応	36	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	0		
	37)	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指 示書に基づく対応がされているか	0		
	38	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有 しているか	0		